

FARROW & BALL®
CRAFTSMEN IN PAINT AND PAPER

インスピレーション
2017年 春/夏



Farrow & Ball, Uddens Estate, Wimborne, Dorset, BH21 7NL, England
Inspiration Brochure SS17 Japanese Version

© Registered trademarks of Farrow & Ball Holdings Limited in the UK/and or EU.

目次

// インスピレーション //

- 1: Farrow & Ball の世界
- 2: Farrow & Ballが選ばれる理由
- 4: カラーサポート
- 5: 光を最大限に活用
- 6: ニュートラルにこだわる
- 10: 今流行のスタイルー 海辺
- 12: 壁紙の5つの使い方
- 16: 屋外空間で色を楽しむ
- 20: Farrow & Ballお客様体験談
- 22: トレンド
- 30: 世界中の住まい作りをお手伝い
する132色
- 32: 色の名前の由来
- 33: 専門家がスタンバイ、お問い合わせ、
ご購入先



FARROW & BALL の世界

// ようこそ //

Farrow & Ballは設立者であるJohn FarrowとRichard Ballが18世紀から受け継がれる伝統工法を受け継ぎ、最高級の原料のみを用い顔料を限界量まで加え、比類のないペイントと壁紙を丹念に生み出しています。

Farrow & Ballの製品は、1946年の創業以来、現在でも英国ドーセットの自社工場で生産されています。想像をかき立てる独特な色と仕上がりをもつペイントは、奥行きのある深い色合いと入念なディテールで高い評価を受けており、世界中の壁に新たな命を吹き込みます。本冊子でご紹介するアイデアをインスピレーションに、Farrow & Ballならではのおしゃれな空間作りをお楽しみください。

FARROW & BALL が選ばれる理由

// 特長 //



独特の仕上がり

Farrow & Ball製品の仕上がりには独特の雰囲気があります。顔料を限界量まで加えて作られたペイントは光の加減に敏感に反応し、手作りの壁紙とともに、奥行きのある深い独特の色合いと質の高い仕上がりで壁に命を吹き込みます。

時代を越えた色彩

比類のない132色は単色としての美しさだけでなく、住まい全体での調和のとれた仕上がりを配慮し入念に作られています。



色のストーリー

Farrow & Ball製品の色の名前には、自然の美しさ、歴史的な建築物、インスピレーションを掻き立てる人物や場所など、一つ一つの色の名前には、その由来となる特有のストーリーや意味合いが表われています。



品質管理

Farrow & Ballではお客様に末永くお使いいただける製品をお届けするため、品質管理チームがペイントと壁紙の品質をバッチごとに徹底的に検査しています。



安全・安心のエコ塗料

Farrow & Ballの独特のペイントは低臭で環境に優しく、住まいのどのお部屋でも安心してお使いいただけます。(不燃認定及びF☆☆☆☆取得済み)



専門家がスタンバイ

Farrow & Ballでは専門家がスタンバイし、カラーについてのアイデアやプロジェクトに関するご相談、アドバイスなど、店舗、オンライン、お電話にて常時お問い合わせに応じえています。



上質な壁紙

繊細で風合いのある表情と手触りをもつFarrow & Ballの壁紙は自社のペイントを用い、伝統的なプリント工法で製造されます。(不燃認定及びF☆☆☆☆取得済み)



カラーサポート

// アドバイス //

Farrow and Ballではお客様がご自分のお住まいでFarrow & Ball ならではの仕上がりを実現することができるよう社員がご自宅にお伺いし、アイデアやアドバイスをご提案するカラーサポートを提供しています。適切な訓練を受けたカラースタイリストがFarrow & Ballの厳選されたカラーコレクションや壁紙コレクションに関する豊富な知識を基に、お客様の美しい住まい作りのためにニーズに沿って色の配合やデコレーションに関するアドバイスを提供します。

日本でも色決めにお困りの方へカラーサポートを行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。<http://www.colorworks.co.jp/service/color-support/>

インスピレーション

専用ウェブサイト(英語のみ)inspiration.farrow-ball.comでは比類のない Farrow & Ball のペイントや壁紙を使い、Farrow & Ballならではのスタイルを実現された様々なお客様のお住まいの実例など、インスピレーションいっぱいのアイデアを詳しくご紹介しています。またカラーに関する一風変わったストーリーや、ファッション、建築、アート界発信の最新のインスピレーションを満載したオンライン版インテリアマガジン(英語のみ)、thechromologist.comにてカラーやデザイン界に関する鮮やかで興味深い洞察を提供しています。また、Instagram(英語のみ)、<https://www.instagram.com/farrowandball>でもFarrow & Ballの世界をご覧いただけます。どうぞご一読ください。



光を最大限に活用

// Advice //

色は同じカラーでも部屋のポジションや時間帯により異なって見えることがよくあります。そのため色を選ぶ際は、自然光の当たり具合や部屋の向きなど、光加減を考慮することが重要です。



北向きの部屋

日当たりが悪く、ひんやりとした厳しい日差しが入ってくる北向きの部屋では住みやすい空間作りがしにくいことがあります。小さい部屋の場合はBrinjalなどの強いカラーを使うと、甘美な雰囲気がいっぱいのくつろぎの空間に仕上がります。

東向きの部屋

青がかった光の差すスペースでできるだけ暖かみのある空間を作るためには、ほんのりとした柔らかさを備えたTeresa's Greenなどのグリーンがかったソフトブルー色が最適です。木造部にGreen Blueのようなより濃いめの色合いを使うとコントラストが効いて、壁がより明るく見えます。

南向きの部屋

1日を通して暖かい光が差し込む南向きの部屋では、Blackenedなどのソフトな色合いを塗ると暖かみが最大限に際立ちます。クールな青色をベースとしたBlackenedはコンテンポラリーなメリハリが効いた雰囲気を作ります。

西向きの部屋

朝の時間帯に青っぽい感じのする西向きのお部屋ではWimborne Whiteのようなホワイトを塗ると日中、風通しの良い新鮮な空気に満ちた雰囲気になる一方、夕方からは暖かみのある感じが得られます。

ニュートラルにこだわる

// The Neutral Groups //

住まい全体でシンプルなニュートラルカラーを使用すると、時代を感じさせない統一感のある仕上がりとなります。6つのニュートラルカラーファミリーは、同じカラーファミリーの色を使うと、まとまった感じのスキームを作り出すことができますが、お気に入りの色合いにやや大胆な色や壁紙でアクセントをつけコーディネートするのもおしゃれな表情や雰囲気が出て良いアイデアです。



Blackened® No.2011 & Railings™ No.31



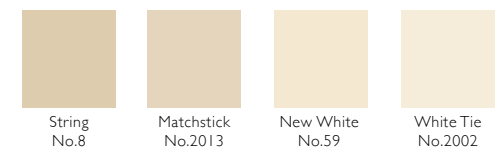
伝統的なニュートラルカラー

この洗練されたニュートラルカラーのグループは、Farrow & Ballの最初のホワイトですが、今日の現代的なスタイルにもよく合います。灰色を帯びた緑色は柔らかさを持ち、あたかもずっとそこに塗られていたかのような錯覚を与える雰囲気を作り出します。部屋全体で重ねていくとシームレスで洗練されたくつろぎの空間が完成します。



黄色を基調にしたニュートラルカラー

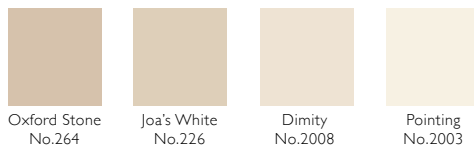
Farrow & Ballのニュートラルカラーファミリーの中で最もシンプルでかわいらしいグループです。素朴さが持ち味のクリームがかった色は生活に取り入れやすい色です。黄色味が強すぎるとか、クリーミー過ぎるといったことはありません。黒をほんの少し加えた特別感のあるカラーが伝統的な雰囲気を演出します。





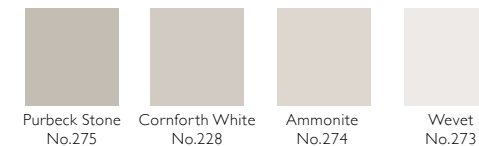
赤を基調にしたニュートラルカラー

時代を感じさせない赤色ベースは、ニュートラルカラーファミリーの中で最も暖かみを感じさせるグループです。その美しさは伝統的な住まいでたいへんよく引き立ちますが、現代のインテリアに使われている多くの素材にうまく調和するため、現代的な住宅にも馴染む色となります。



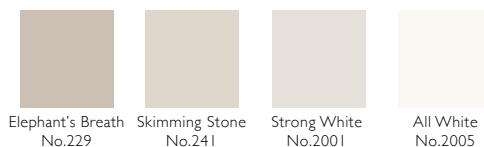
使いやすいグレイッシュカラー

心温まる使いやすいグループです。このグループは、繊細な雰囲気を出し、シンプルで飾りすぎないデコレーションを好む方にぴったりです。クール過ぎず、暖か過ぎない色は1700年代のスウェーデン王国で流行したクラシックな色合いを思い出させます。



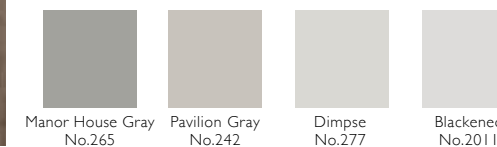
現代的なニュートラルカラー

多くの人の目には灰色がかって見えることの多いこのグループは、現代的な都会風の雰囲気を醸し出します。紫をベースとしており、暖かみとメリハリ感のあるデコレーションに仕上がります。



建築的な洗練されたニュートラルカラー

このグループは建築的な洗練さを求めている人に最適なグループです。特に青色を他のグループより多く入れることで洗練さを醸しだし、生活感を抑え、空間によりシャープなイメージをもたらしています。



今流行のスタイル - 海辺

// インスピレーション //

のんびりとリラックスした雰囲気を醸し出す海辺スタイルのインテリアは、いつの時代も人気の選択肢の一つです。海岸沿いの草地を走り回ったり、磯遊びをした後アイスクリームをほおぼったりした、くったくのない子供時代の思い出がよみがえります。海辺のスタイルを住まいのカラースキームに取り入れたい方にFarrow & Ballのクリエイティブ部長、Charlotte Cosby がアイディアを提案しています。



Parma Gray® No.27 & Wimborne White® No.239

海辺で拾ってきた宝物を飾ると個性と風合いがたっぷりの空間に仕上がります。



Parma Gray® No.27

Accent Colours		
1.		
Teresa's Green®	Pointing®	Lotus BP 2051
2.		
Parma Gray®	Wimborne White®	Yellow Ground™
3.		
Light Blue™	Shaded White®	Stiffkey Blue®

ペイントを塗った小物を風雨にさらされて少し古びた色合いのキャンバスやウール、木などの自然の素材と組み合わせてみます。



海辺の町を訪れたときはアンティークショップ巡りがおすすめです。アンティークショップは航海の風情がたっぷりのめずらしい雑貨の大宝庫です。

Lotus BP 2051, Pointing® No.2003 & Teresa's Green® No.236

壁紙の5つの使い方

// 壁紙 //

Farrow & Ballの美しい手作りの壁紙のデザインを使ってお住まいの壁に命を吹き込みたいとお考えの方に、個性的な壁紙の使い方 아이디어をご紹介します。壁紙をよく使用されている方も、壁紙を一度も使ったことがない方もどうぞご参照ください。



1. 夢いっぱいのヘッドボード

よく知られているアクセントウォールの代わりに、壁紙を使って自分仕様のヘッドボードを作ります。自分だけのユニークなデザインを自在にカットしたり、ベッド後部やパネル部分に壁紙を貼ったり、この一風変わったスタイルは現代的な寝室にぴったりです。



2. 意外な場所に壁紙を貼る

大きなスペースに壁紙を貼る勇気のない方は、小さいところからスタートされることをお勧めします。本棚のバックパネルや洋服ダンスの内側などはいろいろなパターンやカラーを試してみるのに最適です。



3. ミックス & マッチ

腰板の上と下で異なるパターンをマッチさせて使うとユニークな仕上がりとなります。大胆な仕上がりには、1つの壁に同デザインの壁紙を色違いで組み合わせて貼ると印象的な空間がでかかります。

4. 上を見上げる

天井に壁紙を貼ると視線が天井面に引きつけられ、お部屋に興味深い趣を添えることができます。意外なフォーカルポイント、「第五の壁」は特にニュートラルな色使いのお部屋で効果的です。



5. 人目をひくドア

壁紙は壁以外にも使うことができます。壁と同じデザインの壁紙をドアや洋服ダンスの他、お部屋のいろいろな場所にインテリアポイントとして貼ってみると良いでしょう。控えめながらおしゃれな雰囲気を演出したいときは、ドアのパネルに壁紙を貼るのも一案です。日本の家屋や襖にもよく合います。



屋外空間で色を楽しむ

// インスピレーション //

お住まいやお庭のスタイルやデコレーションに関わらず、外壁、玄関のドア、窓枠、窓装飾やガーデン家具、フェンス、小屋、植木鉢、バルコニーといった建物の外装や屋外空間でカラーを楽しみましょう。

同系色スキーム



Lichen や Green Blueなどの爽快なグリーン、あるいはBrassica や Callunaといった花のような紫色など、ナチュラルな雰囲気の色合いを選べば庭全体がまとまった感じに仕上がります。庭の木の葉っぱを象徴するオーガニックな色合いのレイヤーは、葉や花を主役とした控えめな雰囲気を演出します。

大胆な色使い



日中の自然の光がいっぱいに差し込んだ庭の爽やかなグリーンはどんな色のペイントともぴったり合います。1年中いろいろな色で満たされたお庭には室内で使う色よりもいくぶん明るい色合いをお選びになることをお奨めします。

玄関のドア

住む人の個性を表現するのに絶好の場所、玄関のドアを一番お気に入りの色で塗ってみてはいかがでしょうか。Charlotte's Locks やBrinjalのような大胆な色合い、あるいはLichen や Card Roomといった素朴なグリーン、さもなくばよりクラシックなPitch Black (Full Gloss)など、家で最初に目に入る「住まいの顔」、つまり玄関ドアがあなたのお住まいやスタイルの個性を主張します。



St Giles Blue® No.280 & Churlish Green™ No.251



Off-Black™ No.57 & Green Ground® No.206



Card Room Green® No.79



Drawing Room Blue® No.253



Yellowcake® No.279



Rectory Red® No.217



Down Pipe® No.26



Eating Room Red® No.43



Skimming Stone® No.241
& Windborne White® No.239



Drawing Room Blue® No.253



Pitch Black™ No.256

入り口のドアをフレームと同じ色で塗るとよりドアが大きく見え強い印象を与えます。幅が狭いドアをより立派に見せたいときなどに便利です！

YOU&FARROW&BALL

// インスピレーション //

JULIETTE LE LORIER - PARIS TELEX 創 立 者

微妙で洗練された感じのFarrow & Ballのペイントが大好きです。びっくりするような奥深い色合いをもっています。意外な色合いをモダンでちょっと風変わりな感じに組み合わせるのが好きです。Dix Blueで塗った息子のベッドルームにはYellowcakeをちょっとだけ取り入れて、輝きと喜びの雰囲気を読みました。リビングには壁一面にCalamineを使いました。(ゲストの方はびっくりされるようです) 柔らかみのある淡いブルーをベースとしているので、フェミニンすぎない独特の印象に仕上がりました。



Calamine® No.230



All White™ No.2005, Off-Black™ No.57 & Calamine® No.230



All White™ No.2005, Off-Black™ No.57 & Teresa's Green® No.236

Inset Image © Anne Sophie Nebout - Insidecloset.com



Dix Blue® No.82 & Yellowcake® No.279



All White™ No.2005, Off-Black™ No.57 & Calamine® No.230

RADICCHIO

//トレンド//

ピンクを使ったインテリアは近年大変注目度が高まっていますが、ごく最近ではその流れで楽観主義の精神を表明するような大胆で濃い赤がポピュラーとなっています。

精緻な青色が配合されているRadicchio は、生き生きとした爽やかな色というより、むしろ情熱的、ロマンチック、官能的といった雰囲気です。 Mole's Breath、Purbeck Stone 、Ammoniteのような調和のとれたグレーとよくなじみ、印象的で深みのある部屋を作り上げます。あくまでもRadicchioをメインのカラーとし、独特のグレーを控えめに使うことで、全体として活気にあふれた居心地のよい空間にすることができます。



Image © Gwen Hefner of The Makerista

STUDIO GREEN

//トレンド//

ありふれた暗いチャコール色(濃い灰色)の代わりに、思いきってボタニック系のStudio Greenを壁に塗ってみます。独特な世界観を思い起こさせるような時代を超えた色合いのStudio Greenはもっともモダンな部屋にもしっくりきます。自然を象徴するこのカラーは New White、Farrow's Cream、Pointingといったクリームカラーと組み合わせると互いがとけ込むようによく馴染み、平穏と静けさを感じられる部屋を作ります。Studio Greenはまさに魅力的な隠れ家的雰囲気があふれる聖域を築き上げます。



Image © Ginny Macdonald of Ginny Macdonald Design

HAY

// トренд //

Hay はソフトなほのぼのとした色です。控えめで気まぐれな色合いは思慮深い雰囲気
を醸し出し、比類のない奥の深さと穏やかさを備えた空間を作ります。ホットイエロー
でもサニーイエローでもないHayは強い光が当たるところでは、明るく見えます。調和
のとれた色合いのOval Room Blue やSetting Plasterと組み合わせるとバランスがと
れ、世紀半ばのパレットを思わせる心温まる部屋を作り上げます。天井にWimborne
Whiteのような温かみがあり、光を反射するニュートラルカラーを使うと、全体が絶妙な
美しさをもった仕上がりとなります。折衷的な組み合わせのように感じますが、陽気な
反面、落ち着いたある心地良い空間ができ上がります。



Hay™ No.37, Wimborne White® No.239 & Oval Room Blue® No.85



Image © Sharlene Kayne of Sharlene Kayne Designs

ALL WHITE

// トренд //

基調とするカラーも、連想されるイメージもない純粋なホワイトです。真っ白でもブリリアントホワイトでもないAll Whiteは顔料を含まず、ナチュラルで清々しく素朴な感じを醸し出します。ほかのホワイトと重ねると、静けさが漂う落ち着いた雰囲気となります。たとえばかすかに異なった色合いのGreat WhiteやCabbage White、Strong White と組み合わせると思いがけない微妙な表情が出てきて効果的です。アートやナチュラルな素材のバックグラウンドカラーにも最適です。



All White™ No.2005



Image © Paul Heintz of Local Studio LA

世界中のお客様の住まい作りをお手伝いする132色

// インスピレーション //

Farrow & Ball製品は1946年の創業以来、英国ドーセット(Dorset)の工場で職人の手により製造されており、想像をかき立てる独特な色と仕上がりをもつペイントは、住まいの壁に命を吹き込む製品として世界中で高い評価を受けています。パリ、ニューヨーク、ロンドン、アムステルダムを始めとし、インスピレーションにあふれるFarrow & Ballならではの空間作りを実現された世界のお客様のお住まいの実例を一部ここにご紹介しています。



Wisteria BP 2212, Citron™ No.74 & Green Blue™ No.84
Chateau de Bignicourt, France



Wimborne White® No.239, Railings™ No.31 & Yellowcake® No.279
Yeabridge, Somerset, UK



Wimborne White® No.239 & James White® No.2010

Toronto House, Toronto, Canada



Pelt® No.254 & Manor House Gray® No.265

Sybillie, Paris, France



White Tie® No.2002 & Cooking Apple Green® No.32

Barbara Franceski Interior Design, Washington DC, USA

YEABRIDGE GREEN

// カラーストーリー //

Yeabridge Green は18世紀のジョージ王朝様式のハムストーンファームハウス、Yeabridge Houseで元々銃が保管されていた戸棚を取り外したときに発見された澄んだ鮮明な緑色です。Farrow & Ballのグリーンの中でもっともさっぱりとした素朴で清らかな色合いです。とりわけStiffkey Blueといっしょに使うと気分が明るくなる空間に仕上がります。Churlish Greenほど黄味が強くありませんが、Breakfast Room Greenより黄色っぽい色です。アボカドの緑というとぴったりでしょう。



カラスキーム

ニュートラルパレットのアクセントカラーとして、あるいは大胆なカラーとの組み合わせで、Yeabridge Green はどんなカラスキームにも魅惑的な輝きを添えます。

-   
Yeabridge Green® Slipper Satin® Lime White™
-   
Yeabridge Green® Studio Green® Tunsgate Green®
-   
Yeabridge Green® Incarnadine™ Hague Blue®



Yeabridge Green® No.287, Vardo® No.288 & Manor House Gray® No.265

専門家がスタンバイ

// アドバイス //

ニュートラルで落ち着いた雰囲気にするか、それとも思い切って大胆で個性の強い色を使ってみるかなど、住まいの色選びで迷った時はぜひFarrow & Ballの専門家にご相談ください。お電話、ウェブサイト、店舗あるいはソーシャルメディアにて、お客様のプロジェクトに沿ってカラー、仕上げ、下準備、塗装などに関するアドバイスをさせていただきますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。Finishes & Applicationのパンフレットには仕上げ、Farrow & Ball の2コートシステム、下準備、デコレーションに関するアドバイスなどを詳しくご説明しています。

ご注文方法

Farrow & Ball製品はウェブサイトwww.farrow-ball.jp、日本総代理店のカラーワークス（お電話03-3864-0810）、各代理店（<http://www.colorworks.co.jp/shoplist/>）にてご注文いただけます。製品、カラー、仕上げ、下準備、使用方法などについてのお問い合わせも上記の方法にて承っています。



インスピレーション



inspiration.farrow-ball.com
thechromologist.com